

(1) 計画的な土地利用の推進

基本方針： 自然と農業、都市的機能の調和がとれた計画的な土地利用を推進し、豊かな自然と調和した生活スタイルの形成をはかります。

区 分	①自然と融和した土地利用の確立
主な施策	・自然的土地利用と都市的土地利用が調和したまちづくりに向けて、長期的な視野に立った適正な土地利用を推進します。

区 分	②農林地の計画的な保全
主な施策	・農用地は、農業生産の場であるとともに、地域環境の保全などに重要な役割を果たしていることから、農用地の多面的機能に配慮しつつ、適正な土地利用に努めます。 ・森林については、木材生産などの経済的機能のほか、自然環境の保全などの公益的機能を総合的に発揮しうよう必要な森林の確保と保全を推進します。

区 分	③自然景観保全の推進
主な施策	・自然公園地域においては、自然保護に配慮し開発の抑制に努めます。

(2) 市街地の整備

基本方針： 女満別市街地は、将来の社会情勢や地域事情に併せ、適切な都市計画のあり方について検討を行いながら、良好な市街地形成をはかり
ます。
東藻琴市街地は、自然と調和した都市的機能の推進をはかります。

区分		①時代に即応した都市計画の推進									
主な施策		・女満別市街地は、将来人口や利用者ニーズなどを勘案した効率的で機能的な市街地形成となるよう、都市計画の見直しや各種計画を推進します。									
実施概要											
事務・事業名					実施期間						
					H20【実績】		H21【実績】		H22		H23
都市計画一般事務費					事業番号： 10821 総事業費 7,956千円 【実績額】 197千円 【実績額】 1,408千円 4,626千円 345千円 1,380千円						
【概要】		●大空町都市計画に関する一般事務			「整備、開発及び保全の方針」の定時見直し		「大空町都市計画マスタープラン」の見直し				
【計画期間】		20 ~ 27									
【実施主体】		町 建設課									
【行政評価】		H19 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針					

区分		②市街地の空洞化防止対策									
主な施策		・市街地の空洞化防止対策を検討するとともに、魅力ある商店街の活性化に向けた取り組みを検討します。									

区分		③自然と調和した都市的機能の推進									
主な施策		・東藻琴市街地は、緑豊かな農村市街地として計画的な都市的機能の配置を検討します。									

(3) 道路ネットワークの整備

基本方針： 地域間アクセス道路の整備、空港関連アクセス体系の確立、交通形態に即した道路の整備など、人にやさしい道路ネットワークの整備促進をはかります。

区分		①地域間アクセス道路の整備									
主な施策		・女満別地域と東藻琴地域の住民の相互交流を促進するため、両地域間のアクセス道路を優先的に整備します。									
実施概要											
事務・事業名		実施期間									
		H20【実績】		H21【実績】		H22		H23		H24~H27	
開陽中央線改良舗装事業 【H20補助事業変更】 事業番号： 10850											
【概要】 《当初：農業事業》 ・1期（事業期間：H21～H26） ：改良 L=3,100m、舗装 L=3,100m、幅員 W=8.0(5.5)m ・2期（事業期間：H27～H31） ：改良 L=4,600m、舗装 L=4,600m、幅員 W=7.5(5.5)m 《変更後：建設事業》 女満別地域と東藻琴地域を結ぶ基幹連絡道路であるが、道路幅員が狭くすれ違い幅が取れていない区間があり危険な状況であること、また凍上により路面不陸がはげしい区間があることから、安全性の確保と利用者の利便性の向上を図るため、整備を推進する。		総事業費 921,576千円		【実績額】 1,292千円 概略設計 L=3,100m		18,576千円 実施設計 用地測量 用地買収		110,000千円 実施設計 用地買収及び補償 W=5.5(8.0) 改良 L=500m 舗装 L=500m		791,708千円 [H24] 橋梁 下部工 W=5.5(8.0) 改良 L=500m 舗装 L=500m [H25~27] 橋梁 上部工 W=5.5(8.0) 改良 L=2100m 舗装 L=2100m	
【計画期間】 21 ~ 27											
【実施主体】 町 建設課											
【行政評価】 H19 事前評価		第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針						

区分		②空港関連アクセス体系の確立									
主な施策		・空港につながる北海道横断自動車道網走線と国道334号線の整備促進を要望します。									

区分		③交通形態に対応した国道・道道の整備促進									
主な施策		・国道や道道の整備促進について、関係団体と連携して国や北海道に要望します。									

実施概要

事務・事業名						実施期間				
						H20【実績】	H21【実績】	H22	H23	H24~H27
外灯管理費 事業番号： 10805 【概要】 総事業費 98,711千円 既設外灯（街路灯・防犯灯）の維持管理事務事業						【実績額】 13,469千円 電気料 11,539千円 施設修繕 1,930千円	【実績額】 11,902千円 電気料 10,537千円 施設修繕 1,359千円	13,015千円	12,065千円	48,260千円
【計画期間】	20 ~ 27									
【実施主体】	町 建設課、産業建設課									
【行政評価】	H19 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針					
外灯補修事業【H21追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 12,491千円 既設外灯（街路灯・防犯灯）の維持管理事務事業							【実績額】 2,491千円 外灯の撤去・補強 25基 外灯の塗装 30基 その他一般修繕	10,000千円		
【計画期間】	21 ~ 22									
【実施主体】	町 建設課、産業建設課									
【行政評価】	H19 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針					
道路台帳補正事業 事業番号： 10803 【概要】 総事業費 8,699千円 道路台帳補正の実施						【実績額】 683千円	【実績額】 1,816千円	700千円	1,100千円	4,400千円
【計画期間】	20 ~ 27									
【実施主体】	町 建設課、産業建設課									
【行政評価】	H19 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針					
橋梁長寿命化修繕計画策定事業【H20追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 11,500千円 老朽化する道路橋の増大に対応するため、長寿命化修繕計画を策定することにより、従来の事後的な修繕及び架替えから予備的な修繕方法及び計画的な架替えへと円滑な政策的転換を図るとともに、橋梁の長寿命化並びに橋梁の修繕及び架替えに係る費用の縮減を図りつつ、地域の道路網の安全性・信頼性を確保することを目的とする。									4,000千円 長寿命化修繕計画委託	7,500千円 長寿命化修繕計画委託 [H24・25]
【計画期間】	23 ~ 25									
【実施主体】	町 建設課、産業建設課									
【行政評価】	H19 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針					

実施概要

事務・事業名	実施期間									
	H20【実績】		H21【実績】		H22		H23		H24~H27	
栄町5条線・6丁目西線改良舗装事業 事業番号： 10844 【概要】 総事業費 39,326千円 当該地域は、平成14年度にしらかば第二公営住宅の完成、また近年住宅建設により居住者が増加しているが、役場庁舎、病院、福祉施設及び公共施設へアクセスする幹線町道への接続路線である町道栄町5条線は未整備なため、粉塵が上がる、路面が不陸なため安全に車両が通行できない、歩行者が安全に歩行できないなど支障をきたしているため、整備を推進する。 【計画期間】 20 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H 1 9 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針	【実績額】 39,326千円 栄町5条線 W=4.0(5.5)+両歩1.7 改良舗装 L=215.7m 栄町6丁目西線 W=5.5(6.0)+片歩2.5 改良舗装 L=162.4m									
	19	19								
	E	E								
3丁目線改良舗装事業 事業番号： 10848 【概要】 総事業費 16,344千円 栄町3・錦町2・はなぞの団地方面とを結ぶ当該路線は、中心商店街、公共・公益施設等と直接的に連絡するため、通勤・通学、通院・買い物等の生活道路として昼夜を問わず歩行者の多い路線となっていることから、本町の歩道ネットワークを形成する主要動線として、利用者の安全性の確保と利便性を向上させるため、整備を推進する。 【計画期間】 21 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H 1 9 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針	【実績額】 16,344千円 W=4.0(5.5) 改良 L=127.6m 舗装 L=127.6m									
			17	17						
			E	E						
12線改良舗装事業 事業番号： 【概要】 総事業費 14,269千円 当該路線は3・4・7小学校通都市計画道路である。全線区間は、町内を縦断しており、道道女満別空港線及び3・4・5中央通都市計画道路への接続道路でもあることから、交通量・歩行者の多い路線であることから、車両・歩行者の安全性の確保と利便性を高めるため、整備を推進する。しかし、都市計画道路であることから、全幅員18mと広くこの規格でないと補助事業等で実施ができないことから事業費が高額となる。 【計画期間】 21 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H 1 9 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針	【実績額】 14,269千円 両歩W=2.2m 改良 L=216.6m 舗装 L=216.6m									
			15	15						
			E	E						

実施概要

事務・事業名	実施期間					
	H20【実績】	H21【実績】		H22	H23	H24~H27
西3条4丁目線改良舗装事業 事業番号： 【概要】 総事業費 9,439千円 道道女満別空港線への接続路線で沿線住民の生活道路であるが未だ未改良であり、雨天時の道路表面水・雪どけ水は民地に入り込む、道路が不陸であり走行に支障があるなどの問題もあることから、利便性の向上が図られるため整備を推進する。 【計画期間】 21 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 16 15 事後評価 今後の方針		【実績額】 9,439千円 W=4.0(5.5) 改良 L=79.1m 舗装 L=79.1m				
		17	17			
		E	E			
中央大東線歩道整備事業【H20追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 20,275千円 運動公園に隣接していることから、町民のウォーキングコースとして利用されている。しかし現在、運動公園線から道道福住女満別線までの区間について歩道未整備であり歩行者が危険に去らされている状況であることから早急な整備が望まれている。 【計画期間】 21 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 16 15 事後評価 今後の方針		【実績額】 20,275千円 片歩W=2.5m 改良 L=290m 舗装 L=290m 橋りょう L=10.4m				
		15	15			
		E	E			
2丁目線歩道整備事業① 事業番号： 10852 【概要】 総事業費 37,781千円 国道39号線からボッシュブレイキ・JA農業関連施設等に至る当該路線（旧空港線）は、沿線に郵便局・研修会館・警察官駐在所・幼稚園などの公共・公益施設が存在し、栄町地区へ連絡する主要な路線として交通量が多いことから、園児・児童・生徒の通学路及び周辺居住者の通勤・買い物等の生活道路、通学路・生活道路としてより一層の安全性の確保と本町の歩道ネットワーク形成する主要動線として、歩道整備を推進する。 【計画期間】 21 ~ 22 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 17 18 事後評価 今後の方針		【実績額】 18,224千円 両歩W=2.5m 改良 L=440m 舗装 L=440m (オーバーレイ)		19,557千円 両歩W=2.5m 改良 L=440m 舗装 L=440m (オーバーレイ)		
		15	15			
		B	B			

実施概要

事務・事業名						実施期間						
						H20【実績】		H21【実績】		H22	H23	H24~H27
西仲通り線歩道整備事業 事業番号： 10849 【概要】 総事業費 36,439千円 国道39号線から道道女満別空港線（3・3・2空港通）を経て満福禅寺横までを結ぶ当該路線は、昼夜を問わず歩行者の多い路線であると共に、当該路線を経由して、主要な公共・公益施設等へ連絡する道道女満別空港線・町道3丁目線・町道2丁目線とを有効に結んでいることから、本町の歩道ネットワークの形成を図り、利用者の安全性の確保と利便性を向上させるため、町道2丁目線交点から町道5丁目線交点までの区間について、整備を推進する。 【計画期間】 21 ~ 23 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H 1 9 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 17 19 事後評価 今後の方針								【実績額】 1,985千円 概略設計 L=460m		17,454千円 両歩W=2.0m 改良 L=225m 舗装 L=225m	17,000千円 両歩W=2.0m 改良 L=255m 舗装 L=255m	
女満別昭和線歩道整備事業 事業番号： 10851 【概要】 総事業費 37,785千円 国道39号線から町道4丁目線までの区間は、通学路線であり、交通量も多いが、歩道未整備区間が一部ある状況である。交通量・歩行者が多い路線であることから、歩行者の安全性の確保と利便性を高めるため、歩道整備を推進する。 【計画期間】 21 ~ 23 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H 1 9 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 17 16 事後評価 今後の方針								【実績額】 189千円 概略設計 L=350m		27,596千円 片歩W=2.5m 改良 L=150m 舗装 L=150m	10,000千円 両歩W=2.5m 改良 L=150m 舗装 L=150m	
3丁目線歩道整備事業 事業番号： 【概要】 総事業費 36,500千円 国道39号線から栄町3・錦町2・はなぞの団地方面とを結ぶ当該路線は、中心商店街、公共・公益施設等と直接的に連絡するため、通勤・通学、通院・買い物等の生活道路として昼夜を問わず歩行者の多い路線となっていることから、本町の歩道ネットワークを形成する主要動線として、利用者の安全性の確保と利便性を向上させるため、整備を推進する。 【計画期間】 22 ~ 23 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H 1 9 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 16 19 事後評価 今後の方針										500千円 概略設計	36,000千円 両歩W=2.5m 改良 L=420m 舗装 L=420m	

実施概要

事務・事業名	実施期間				
	H20【実績】	H21【実績】	H22	H23	H24~H27
研修会館通り線改良舗装事業 事業番号： 【概要】 総事業費 24,400千円 町道西3条1丁目線と町道西2条線とを結ぶ当該路線は、湖畔・栄町2地区から研修会館・女満別シティー病院などの公共・公益施設とを最短で連絡することから、歩行者の安全性の確保と利便性を高め、本町の歩道ネットワークを形成するための路線として、整備を推進する。 【計画期間】 22 ~ 23 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 17 18 事後評価 今後の方針			 400千円 概略設計	24,000千円 W=5.5(8.0)+両歩2.5 改良 L=160m 舗装 L=160m	
元町遺跡線改良舗装事業 事業番号： 【概要】 総事業費 17,000千円 町道女満別昭和線と元町遺跡・JR女満別駅(図書館)・ふれあい公園とを結ぶ当該路線は、未改良未舗装となっており、平成5年度に策定された住環境整備方針において、当該地区が接道不良住宅地区に位置付けられたことにより、接道不良解消のため、面整備事業と一体となった当該路線の拡幅整備を計画していたが、国の制度改正等により面整備事業の補助採択基準が合致しなくなったため、当該路線の拡幅整備が困難となったものである。このため、消防・救急車両及び冬期の除排雪車両の通行に必要な最低限の幅員を確保する必要性があるため、一部用地買収の上、整備を推進する。 【計画期間】 22 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 13 15 事後評価 今後の方針			 17,000千円 W=4.0(5.5) 改良 L=262m 舗装 L=262m		
中央霊園線改良舗装事業【H22追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 20,000千円 【計画期間】 22 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針			 20,000千円 測量試験費 W=4.0(5.5) 改良舗装L=130m		

実施概要

事務・事業名						実施期間					
						H20【実績】		H21【実績】		H22	
ふれあい広場線改良舗装事業【H22追加】						事業番号：					
【概要】		総事業費		8,400千円							
【計画期間】						23					
【実施主体】		町		建設課							
【行政評価】		H19 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針					
仲通り線歩道整備事業						事業番号：					
【概要】		総事業費		14,500千円							
国道39号線から道道女満別空港線（3・3・2空港通）を経て町道5丁目線（東光寺前）までを結ぶ当該路線は、昼夜を問わず歩行者の多い路線であると共に、当該路線を經由して、主要な公共・公益施設等へ連絡する道道女満別空港線・町道3丁目線・町道2丁目線とを有効に結んでいることから、本町の歩道ネットワークの形成を図り、利用者の安全性の確保と利便性を向上させるため、一体となった整備を推進する。											
【計画期間】						24					
【実施主体】		町		建設課							
【行政評価】		H19 事前評価	第1次 17	第2次 19	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針					
西3条線歩道整備事業						事業番号：					
【概要】		総事業費		10,200千円							
町道2丁目線と道道女満別空港線（3・3・2空港通）とを結ぶ当該路線は、研修会館・女満別シティー病院などの公共・公益施設とを結ぶことから、歩行者の安全性の確保と利便性を高め、本町の歩道ネットワークを形成するための路線として、整備を推進する。											
【計画期間】						24					
【実施主体】		町		建設課							
【行政評価】		H19 事前評価	第1次 16	第2次 18	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針					

実施概要

事務・事業名	実施期間				
	H20【実績】	H21【実績】	H22	H23	H24~H27
2丁目線歩道整備事業② 事業番号： 【概要】 総事業費 38,000千円 国道39号線からボッシュブレキ・JA農業関連施設等に至る当該路線（旧空港線）は、沿線に郵便局・研修会館・警察官駐在所・幼稚園などの公共・公益施設が存在し、栄町地区へ連絡する主要な路線として交通量が多いことから、園児・児童・生徒の通学路及び周辺居住者の通勤・買い物等の生活道路としての安全確保、通学路・生活道路としてより一層の安全性の確保と本町の歩道ネットワーク形成する主要動線として、歩道整備を推進する。 【計画期間】 25 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 16 18 事後評価 今後の方針					 38,000千円 両歩W=2.5m 改良 L=680m 舗装 L=680m [H25]
栄町6丁目線歩道整備事業 事業番号： 【概要】 総事業費 11,000千円 町道12線と町道2丁目線の交点から、しらかば団地・栄町5,6地区とを結ぶ当該路線は、古くから当該地区の骨格を形成する路線であると共に、公共施設及び中心市街地に最短で結ぶため、周辺居住者の通勤・通学、通院・買い物等の生活道路として、交通量・歩行者の多い路線であることから、歩行者の安全性の確保と利便性を高めるため、整備を推進する。 【計画期間】 25 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 16 18 事後評価 今後の方針					 11,000千円 両歩W=2.0m 両歩W=2.5m 改良 L=240m 舗装 L=240m [H25]
5丁目線歩道整備事業 事業番号： 【概要】 総事業費 23,800千円 国道39号線から広徳寺横を経て町道東仲通り線（終点）とを結ぶ当該路線については、歩道未整備区間であることから、トマップ川公園へ歩行者動線としてアクセスさせることにより、利用者の利便性の向上が図られるため、整備を推進する。 【計画期間】 26 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 16 18 事後評価 今後の方針					 23,800千円 両歩W=2.5m 改良 L=560m 舗装 L=560m [H26]

実施概要

事務・事業名	実施期間				
	H20【実績】	H21【実績】	H22	H23	H24~H27
東仲通り線歩道整備事業 事業番号： 【概要】 総事業費 12,900千円 町道女満別昭和線から町道東1条線起点（広徳寺横）とを結ぶ当該路線については、歩道未整備区間であることから、トマップ川公園へ歩行者動線としてアクセスさせることにより、利用者の利便性の向上を図られるため、整備を推進する。 【計画期間】 26 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 17 18 事後評価 今後の方針					 12,900千円 両歩W=2.0m 両歩W=2.5m 改良 L=310m 舗装 L=310m [H26]
はなぞの3条東線(仮称)改良舗装事業 事業番号： 【概要】 総事業費 65,000千円 当該路線は、道道女満別空港線から町道12線3号支線を接続する新設路線である。特別養護老人ホーム・生活支援ハウス・農業構造改善センターなど公共施設があり、現在は道道女満別空港線からはなぞの温泉線を通り各施設へ移動している。しかし、線形が悪いこと、市街地・栄町方面からの移動は遠回りになるなどの利便性が悪いことから、車両・歩行者の安全性の確保と利便性を高めるため、整備を推進する。 【計画期間】 27 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 18 18 事後評価 今後の方針					 65,000千円 W=5.5(7.5)+片歩2.5 改良 L=280m 舗装 L=280m [H27]
昭和東2号線改良舗装事業 事業番号： 【概要】 総事業費 33,200千円 道道小清水女満別線と道道福住女満別線とを結ぶ幹線道路であるにも関わらず、当該路線は道路幅員が狭く（3.5m）車両のすれ違いができなく、また路盤が不十分なことから舗装面が、不陸、クラックが発生していることから、幅員の拡幅・路盤改良を行い交通ネットワークを確保するため及び利用者の利便性の向上を図るため整備を推進する。 【計画期間】 27 ~ 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 18 17 事後評価 今後の方針					 33,200千円 W=5.5(8.0) 改良 L=890m 舗装 L=890m [H27~]

実施概要

事務・事業名		実施期間									
		H20【実績】		H21【実績】		H22		H23		H24~H27	
千草西倉56号線道路整備事業 事業番号： 10843 【概要】 総事業費 49,892千円 本路線は、畑作専業地帯に位置し、主要作物のビート及びパレーショの搬出入路線である。又、起点部に食肉加工場があり年間を通して加工用原料が網走方面から搬入されている。改良工事については、平成14年度に完成しているが、まだ舗装が未施工であることから、本路線を整備することにより、農畜産物の流通網を確保し、基幹産業である農業の経営安定に寄与する。 【計画期間】 20 【実施主体】 町 産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針		【実績額】 49,892千円 W=5.5(8.5) 改良舗装 L=855m									
		19	19								
		E	E								
東藻琴11号線道路整備事業 事業番号： 【概要】 総事業費 56,116千円 公共施設（東藻琴高校等）があり、学校行事及びスポーツイベントの際は大勢の町民が使用する道路であるが、舗装路面は破損が激しく、歩道も未改良であることから整備を推進する。 【計画期間】 21 ~ 23 【実施主体】 町 産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針				【実績額】 20,675千円 測量試験費 W=4.0(6.0) 歩道2.5m 改良舗装L=178m		21,743千円 W=4.0(6.0) 歩道2.5m 改良舗装L=99m		13,698千円 W=4.0(6.0) 歩道2.5m 改良舗装L=90m			
				19	19						
				B	B						
東藻琴上東地区農道保全対策事業 【H21補助事業変更】 事業番号： 【概要】 総事業費 63,250千円 観光道路のルートとして交通量増加し、又、産業道路、農産物輸送道路の重要な基幹道路であるが既設舗装の破損、大型車輛通行幅員不足のため道路交通安全の確保として整備する。 【計画期間】 22 ~ 27 【実施主体】 北海道 産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針						1,250千円 幅員W=7.5(5.5)m 機能診断調査		6,000千円 幅員W=7.5(5.5)m 実施設計L=1,600m 用地測量L=1,600m 用地買収、補償		56,000千円 幅員W=7.5(5.5)m 改良L=1,600m 舗装L=1,600m 用地買収、補償 用地杭埋標	

実施概要

事務・事業名	実施期間				
	H20【実績】	H21【実績】	H22	H23	H24~H27
東藻琴14号線道路整備事業【H22追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 12,000千円 網走川湯線と東藻琴11号線を結ぶ本路線は、砂利道であることから、降雨や融雪時など路面の起伏が発生し通行の妨げになっている。また、接続路線の道路整備にあわせ本路線の整備を行い地域の交通アクセスを強化し安全で安心な道路網を構築する。 【計画期間】 23 【実施主体】 町 産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針				 12,000千円 測量試験費 W=4.0(5.5) 改良舗装L=130m	
西倉上東54号線歩道整備事業【H22追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 43,396千円 健康増進のため、市街地から郊外へ向かう歩行者が増加していることから、本路線の歩道整備を行い歩行者の安全を確保し町民の健康増進に努めたい。 【計画期間】 24 ~ 25 【実施主体】 町 産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針				 43,396千円 W=2.5(片歩道) 改良L=550m [H24・25]	
東藻琴20号線道路整備事業 事業番号： 【概要】 総事業費 35,000千円 中央さくら団地建て替え事業に係る道路整備推進を図る。 【計画期間】 25 ~ 26 【実施主体】 町 産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 33 17 事後評価 今後の方針				 35,000千円 改良舗装L=230m [H25・26]	
西倉日進線道路整備事業【H22追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 29,396千円 産業道路のため、大型交通量が多く砂埃により農作物や、民家へ支障をきたしている。本路線は舗装前提で改良されており、舗装工のみ未整備であることから、舗装整備することにより事業効果を発現し、産業振興に努めたい。 【計画期間】 25 ~ 26 【実施主体】 町 産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針				 29,396千円 W=5.5(8.5) 改良舗装L=550m [H25・26]	

実施概要

事務・事業名						実施期間				
						H20【実績】	H21【実績】	H22	H23	H24~H27
東藻琴44号線道路整備事業 事業番号： 【概要】 総事業費 10,000千円 中央さくら団地建て替え事業に係る道路整備を図る。(未整備)										 10,000千円 改良舗装L=40m [H26・27]
【計画期間】	26 ~ 27									
【実施主体】	町 産業建設課									
【行政評価】	H19 事前評価	第1次 33	第2次 17	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針					
東藻琴7号線歩道整備事業【H22追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 43,396千円 健康増進のため、市街地から郊外へ向かう歩行者が増加していることから、本路線の歩道整備を行い歩行者の安全を確保し町民の健康増進に努めたい。										 43,396千円 W=2.5(片歩道) 改良L=550m [H27~]
【計画期間】	27 ~									
【実施主体】	町 産業建設課									
【行政評価】	H19 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針					
西倉65号線道路整備事業【H22追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 66,396千円 産業道路のため、大型車の通行により砂埃が農作物や、民家へ支障をきたしている。本路線は、未改良のため幅員が狭いことから大型車の通行を阻害しているため、道路整備を行い産業振興に努めたい。										 66,396千円 W=4.0(6.0) 改良舗装L=1100m [H27~]
【計画期間】	27 ~									
【実施主体】	町 産業建設課									
【行政評価】	H19 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針					
東藻琴21号線道路整備事業【H22追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 7,000千円 簡易舗装のため、冬期間路面の不陸が発生し通行の阻害になっている。また、中央さくら団地に接続する路線であることから、団地建て替えにあわせ道路整備推進を図る。										 7,000千円 改良舗装L=73m [H27]
【計画期間】	27									
【実施主体】	町 産業建設課									
【行政評価】	H19 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針					

実施概要

事務・事業名	実施期間				
	H20【実績】	H21【実績】	H22	H23	H24~H27
東藻琴43号線道路整備事業【H22追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 8,000千円 簡易舗装のため、冬期間路面の不陸が発生し通行の阻害になっている。また、つつじ団地(H15完成)に接続する路線であることから、利用者が増加しているため道路整備推進を図る。 【計画期間】 27 【実施主体】 町 産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 事後評価 今後の方針					8,000千円 改良舗装L=70m [H27]
除雪センター管理事業 事業番号： 10809 【概要】 総事業費 29,237千円 除雪センター維持管理経費 【計画期間】 20 ~ 27 【実施主体】 町 建設課、産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 事後評価 今後の方針	【実績額】 3,110千円	【実績額】 3,203千円	4,125千円 指定管理委託	4,049千円	14,750千円
町道維持補修事業 事業番号： 10808 【概要】 総事業費 766,354千円 地域住民の安全で快適な交通網の確保のため、生活道路の維持補修及び車両維持管理の充実に努める。 【計画期間】 20 ~ 27 【実施主体】 町 建設課、産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 29 20 事後評価 今後の方針	【実績額】 79,666千円 一部業務委託 維持補修工事 34,535千円 区画線工事 2,782千円	【実績額】 134,241千円 一部業務委託 維持補修工事 83,538千円 区画線工事 2,625千円	134,556千円 指定管理委託	88,759千円	329,132千円
除雪対策事業 事業番号： 10810 【概要】 総事業費 561,584千円 冬期間の安全な生活道路確保のため、円滑に除排雪を実施し、除雪機械の計画的な更新をはかるとともに、住民の深い理解と協力を求め、快適な生活環境づくりに努める。 【計画期間】 20 ~ 27 【実施主体】 町 建設課、産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 29 29 事後評価 今後の方針	【実績額】 44,492千円	【実績額】 43,798千円 一部民間委託	77,825千円 指定管理委託	79,414千円	316,055千円

実施概要

事務・事業名	実施期間									
	H20【実績】		H21【実績】		H22		H23		H24~H27	
除雪機械整備事業 事業番号： 【概要】 総事業費 187,643千円 冬期間における住民生活道路確保のため建設機械補助事業を活用し老朽化に伴う除雪機械の更新を図る。 ・雪グレーダ・雪トラック専用車・除雪ダンプトラック・除雪ドーザ・小型ロータリー・除雪ドーザ 【計画期間】 20 ~ 27 【実施主体】 町 建設課、産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針	【実績額】 31,803千円 除雪グレーダ 1台				47,039千円 除雪トラック専用車				108,801千円 除雪ダンプトラック[H25] 小型ロータリー[H26] 小型ロータリー[H26] 除雪ドーザ[H27]	
パトロール車更新事業 事業番号： 【概要】 総事業費 2,919千円 地域住民の安全で快適な交通網の確保のため、生活道路の維持補修に伴う道路パトロール車両老朽化の更新を図る。(平成5年車) 【計画期間】 21 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針			【実績額】 2,919千円 道路パトロール車							

(4) 公共交通網の充実

基本方針： 鉄道、生活路線バスの充実、地域内の公共交通手段の維持確保、女満別空港の利便性の向上など、公共交通網の整備充実をはかります。

区分		①鉄道、生活路線バスの充実									
主な施策		・通勤・通学・通院などの公共交通手段として重要な役割を担っている鉄道や民間バスの運行確保と利便性の向上を要望します。									
実施概要											
事務・事業名					実施期間						
					H20【実績】		H21【実績】		H22		H23
生活路線バス運行維持対策補助金					事業番号： 10232 【実績額】 6,972千円 【実績額】 7,920千円 生活交通路線維持確保3カ年計画の策定 【補助金】 網走バス 972千円 網走交通バス 6,000千円 【実績額】 7,920千円 【実績額】 8,012千円 生活交通路線維持確保3カ年計画の策定 【補助金】 網走バス 1,920千円 網走観光交通 6,000千円						
【概要】		総事業費		62,872千円		20		~		27	
【計画期間】		町		総務課、地域振興課		H19		第1次		第2次	
【実施主体】		H19		第1次		第2次		年次別		評価点数	
【行政評価】		事前評価		26		24		事後評価		今後の方針	
		A		A		B		B			

区分		②地域内の公共交通手段の確保									
主な施策		・地域内の公共交通手段として、地域交通システムの構築をはかります。									
実施概要											
事務・事業名					実施期間						
					H20【実績】		H21【実績】		H22		H23
地域交通システム（実証）運行事業					事業番号： 【実績額】 0千円 【実績額】 0千円 地域間バス運行 （スクールバス運行事業） 住民混乗 246人（244日） うち休校日 40人（29日） アンケート実施 【実績額】 0千円 【実績額】 0千円 地域間バス運行 （スクールバス運行事業） 住民混乗 279人（241日） うち休校日 55人（33日）						
【概要】		総事業費		43,200千円		20		~		27	
【計画期間】		町		総務課、地域振興課		H19		第1次		第2次	
【実施主体】		H19		第1次		第2次		年次別		評価点数	
【行政評価】		事前評価		23		23		事後評価		今後の方針	
		C		C		A		A			

(5) 住宅の整備

基本方針： 町営住宅の整備、分譲宅地の開発や移住・定住施策を推進し、魅力ある住宅環境の形成をはかります。

区分		①町営住宅の整備									
主な施策		<ul style="list-style-type: none"> 町営住宅の適切な管理と供給を行うことを目的に、「管理計画」を策定します。 在宅介護者や障がいのある人などに対する一定の性能を確保した質の高い住宅の整備を推進します。 									
実施概要											
事務・事業名				実施期間							
				H20【実績】	H21【実績】	H22	H23	H24~H27			
町営住宅管理一般事務費 事業番号： 10826 【概要】 総事業費 82,338千円 ・町営住宅の入居選考に関する事務事業 ・町営住宅の維持管理に関する事務事業 ・町営住宅の使用料滞納者に対する建物明渡等の要求に関する事務事業				【実績額】 10,635千円 管理戸数計 579戸 町営住宅 485戸 うち女満別 (324戸) うち東藻琴 (161戸) 特公賃住宅 42戸 うち女満別 (36戸) うち東藻琴 (6戸) 単身者住宅 52戸 うち女満別 (8戸) うち東藻琴 (44戸) 昭和団地入居者移転 10戸 公営住宅システム改修業務委託	【実績額】 8,754千円 管理戸数計 574戸 町営住宅 480戸 うち女満別 (316戸) うち東藻琴 (164戸) 特公賃住宅 42戸 うち女満別 (36戸) うち東藻琴 (6戸) 単身者住宅 52戸 うち女満別 (8戸) うち東藻琴 (44戸) 昭和団地入居者移転 1戸 南あさひ団地入居者移転 1戸	9,679千円	11,429千円	41,841千円			
【計画期間】	20 ~ 27										
【実施主体】	町 建設課、産業建設課										
【行政評価】	H19 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針						
町営住宅維持補修事業 事業番号： 10827 【概要】 総事業費 74,887千円 町営住宅の修繕、附属施設の修繕及び町営住宅周辺の環境整備に関する事務事業				【実績額】 11,036千円 嘱託施設営繕員 1名 火災警報器設置工事 設置戸数 168戸	【実績額】 10,474千円 嘱託施設営繕員 1名 火災警報器設置工事 単身者住宅ガス湯沸器更新	9,318千円	9,319千円	34,740千円			
【計画期間】	20 ~ 27										
【実施主体】	町 建設課、産業建設課										
【行政評価】	H19 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針						

実施概要

事務・事業名						実施期間				
						H20【実績】	H21【実績】	H22	H23	H24~H27
町営住宅維持補修事業 (計画修繕) 事業番号:										
【概要】 総事業費 28,680千円 建築後一定の期間を過ぎ、機能低下した町営住宅の計画的な機能回復修繕を行う。								6,200千円 青葉・しらかば・中央さくら	6,160千円	16,320千円
【計画期間】 22 ~ 27										
【実施主体】 町 建設課、産業建設課										
【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 12 12 事後評価 今後の方針										
町営住宅等長寿命化計画策定事業【H21追加】 事業番号:										
【概要】 総事業費 5,000千円 公営住宅等ストックの状況を把握し、効率的・効果的な事業計画に基づくストックマネジメントを行うため、長寿命化計画を策定する。									5,000千円 長寿命化計画策定	
【計画期間】 23										
【実施主体】 町 建設課、産業建設課										
【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針										
北海道住宅供給公社償還金 事業番号: 10830										
【概要】 総事業費 92,105千円 平成5年度~平成7年度に北海道住宅供給公社によりH5(2棟8戸)、H6(2棟6戸)、H7(1棟4戸)を単身者に住宅を供給するために建設され、資金を償還する。						【実績額】 15,397千円 北-しらかばハイツA・B棟 北-しらかばハイツC・D棟 西ノンキーハイツ'95	【実績額】 76,708千円 全額繰上償還			
【計画期間】 20 ~ 21										
【実施主体】 町 産業建設課										
【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針										
建築一般事務費 事業番号: 10831										
【概要】 総事業費 8,218千円 公営住宅を除く公共建築工事に関する調査・設計・監督業務、建築基準法及び建設リサイクル法に基づく委託業務、建設相談業務等を行う						【実績額】 490千円	【実績額】 3,378千円 公共建築物調査設計	492千円	692千円	3,166千円
【計画期間】 20 ~ 27										
【実施主体】 町 建設課、産業建設課										
【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針										

実施概要

事務・事業名						実施期間												
						H20【実績】		H21【実績】		H22		H23		H24~H27				
耐震改修促進計画策定事業 事業番号： <table border="1" style="float: right; margin-left: 10px;"> <tr> <td>【概要】</td> <td>総事業費</td> <td>4,200千円</td> </tr> </table> 大空町耐震改修促進計画の策定。						【概要】	総事業費	4,200千円					4,200千円 計画策定					
【概要】	総事業費	4,200千円																
【計画期間】 22																		
【実施主体】 町 建設課、産業建設課																		
【行政評価】						H19 第1次 第2次 年次別 評価点数		H20 第1次 第2次 年次別 評価点数		H21 第1次 第2次 年次別 評価点数		H22 第1次 第2次 年次別 評価点数		H23 第1次 第2次 年次別 評価点数				
事前評価						15 15		15 15		15 15		15 15		15 15				
事後評価						今後の方針		今後の方針		今後の方針		今後の方針		今後の方針				
あさひ団地建設事業 事業番号： 10834 <table border="1" style="float: right; margin-left: 10px;"> <tr> <td>【概要】</td> <td>総事業費</td> <td>96,716千円</td> </tr> </table> 昭和46・47年に建設したあさひ団地公営住宅8棟32戸を、戸数を18戸に削減して更新する。						【概要】	総事業費	96,716千円	【実績額】 54,530千円		【実績額】 42,186千円							
【概要】	総事業費	96,716千円																
昭和46・47年に建設したあさひ団地公営住宅8棟32戸を、戸数を18戸に削減して更新する。						木造平屋2棟4戸建設		木造平屋1棟3戸建設										
						CB造平屋2棟8戸解体撤去		駐車場7台分整備										
【計画期間】 20 ~ 21																		
【実施主体】 町 産業建設課																		
【行政評価】						H19 第1次 第2次 年次別 評価点数		H20 第1次 第2次 年次別 評価点数		H21 第1次 第2次 年次別 評価点数		H22 第1次 第2次 年次別 評価点数		H23 第1次 第2次 年次別 評価点数				
事前評価						18 19		18 19		18 19		18 19		18 19				
事後評価						今後の方針		今後の方針		今後の方針		今後の方針		今後の方針				
しらかば第2団地建設事業 事業番号： 10837 <table border="1" style="float: right; margin-left: 10px;"> <tr> <td>【概要】</td> <td>総事業費</td> <td>145,450千円</td> </tr> </table> しらかば第2団地に公営住宅2棟16戸及び駐車場を新設。						【概要】	総事業費	145,450千円					145,450千円 RC2F1棟8戸建設 駐車場16台分整備					
【概要】	総事業費	145,450千円																
【計画期間】 23																		
【実施主体】 町 建設課																		
【行政評価】						H19 第1次 第2次 年次別 評価点数		H20 第1次 第2次 年次別 評価点数		H21 第1次 第2次 年次別 評価点数		H22 第1次 第2次 年次別 評価点数		H23 第1次 第2次 年次別 評価点数				
事前評価						18 19		18 19		18 19		18 19		18 19				
事後評価						今後の方針		今後の方針		今後の方針		今後の方針		今後の方針				
昭和団地解体撤去事業 事業番号： <table border="1" style="float: right; margin-left: 10px;"> <tr> <td>【概要】</td> <td>総事業費</td> <td>14,945千円</td> </tr> </table> 昭和団地6棟24戸の解体撤去。						【概要】	総事業費	14,945千円	【実績額】 4,945千円								10,000千円 4棟16戸解体撤去 [H24~H25]	
【概要】	総事業費	14,945千円																
【計画期間】 20 ・ 24 ・ 25																		
【実施主体】 町 建設課																		
【行政評価】						H19 第1次 第2次 年次別 評価点数		H20 第1次 第2次 年次別 評価点数		H21 第1次 第2次 年次別 評価点数		H22 第1次 第2次 年次別 評価点数		H23 第1次 第2次 年次別 評価点数				
事前評価						14 14		11 11		11 11		11 11		11 11				
事後評価						今後の方針		今後の方針		今後の方針		今後の方針		今後の方針				

実施概要

事務・事業名						実施期間									
						H20【実績】		H21【実績】		H22		H23		H24~H27	
中央さくら団地建替（任意）事業 事業番号：														 181,900千円 6棟24戸解体撤去 建替戸数未定	
【概要】		総事業費		181,900千円											
昭和49・50年に建設したさくら団地公営住宅6棟24戸を、建替（更新）する。															
【計画期間】		24 ~ 27													
【実施主体】		町		産業建設課											
【行政評価】		H19 事前評価	第1次 17	第2次 17	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針									

区分	②分譲宅地の整備
主な施策	・町有地などを活用した宅地の造成、分譲を推進します。

実施概要

事務・事業名						実施期間									
						H20【実績】		H21【実績】		H22		H23		H24~H27	
分譲地造成事業 事業番号：														 67,330千円 開発行為実施設計 造成工事（両地区） [H25~26]	
【概要】		総事業費		67,330千円											
・東藻琴海洋センター前分譲地、女中横分譲地及び東藻琴総合支所向え分譲地の造成事業															
【計画期間】		25 ~ 26													
【実施主体】		町		総務課、地域振興課											
【行政評価】		H19 事前評価	第1次 29	第2次 20	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針									

区分	③移住・定住の促進
主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致による雇用の場の確保など、移住・定住の条件整備に努めます。 ・定住をサポートする会などと連携をはかり、生活体験事業やホームページなどを活用した情報を発信するほか、プロモーション活動を推進するとともに、移住者へのサポート体制の充実に努めます。 ・空き家・宅地情報の提供に努めます。

実施概要

事務・事業名		実施期間									
		H20【実績】		H21【実績】		H22		H23		H24~H27	
移住・定住対策事業 事業番号： 10280		▶									
【概要】	総事業費 9,936千円	【実績額】 1,456千円	【実績額】 1,824千円	2,083千円		883千円		3,690千円			
大空町定住をサポートする会に関する事務、他の移住・定住関連組織との連携（北海道移住促進協議会など）		従業員住宅助成金 ポッシュ（株） 20戸 1,200千円	従業員住宅助成金 ポッシュ（株） 20戸 1,200千円								
		移住促進事業交付金 135千円	移住促進事業交付金 141千円								
		定住をサポートする会 （生活体験事業、PR活動等）、従業員住宅助成、稲城市アソシエーションを拠点とした都市部への情報発信	定住をサポートする会 （生活体験事業、PR活動等）、従業員住宅助成、稲城市アソシエーションを拠点とした都市部への情報発信								
			移住関連パンフレット印刷								
【計画期間】	20 ~ 27										
【実施主体】	町 総務課、地域振興課										
【行政評価】	H19 第1次	第2次	年次別	評価点数							
	事前評価	16	事後評価	今後の方針	19 A	19 A	19 A	19 A			
住替え促進事業 事業番号： 10287		▶									
【概要】	総事業費 13,033千円	【実績額】 0千円	【実績額】 333千円	2,100千円		2,120千円		8,480千円			
住替え事業の実施		空き家等情報登録制度の活用（PR、登録）	住替え促進助成金 3件								
			空き家等情報登録制度の活用（PR、登録）								
【計画期間】	20 ~ 27										
【実施主体】	町 総務課、地域振興課										
【行政評価】	H19 第1次	第2次	年次別	評価点数							
	事前評価	16	事後評価	今後の方針	19 A	19 A	19 A	19 A			

(6) 情報ネットワークの整備

基本方針： 住民誰もが情報化社会の恩恵を受けることができる情報通信基盤の整備・充実、電子自治体の推進をはかります。

区分		情報通信基盤の充実									
主な施策		・ADSLや光通信などの高速情報通信基盤の整備を促進し、町内における地域間情報通信格差の是正のため、通信事業者などへの要請を行います。 ・個人情報の保護に留意しながら、電子化推進による行政事務の効率化をはかるとともに、学校をはじめとする町内公共施設間を光ファイバーケーブルで結ぶ行政ネットワークを構築します。									
実施概要											
事務・事業名		実施期間									
		H20【実績】		H21【実績】		H22		H23		H24～H27	
行政事務情報化事業 事業番号： 10206 【概要】 総事業費 257,192千円 総合行政情報システム及び地域イントラネット等の維持管理の他、行政事務の情報化に必要な事業を行う。 【実績額】 30,113千円		【実績額】 30,113千円		【実績額】 28,941千円 電算室エアコン設置 662千円		32,088千円 公共施設間通信網整備 4,000千円		31,224千円		134,826千円 北海道電子自治体 共同システム開発・ 運用 [H24～]	
【計画期間】	20 ~ 27										
【実施主体】	町 総務課										
【行政評価】	H19 事前評価	第1次 28	第2次 22	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針	26 B	24 B	24 B	24 B		
衛星ブロードバンド整備事業【H21追加】 事業番号：		【概要】 総事業費 8,820千円 町内におけるデジタル・ディバイド（地域情報格差）の解消を図るため、衛星ブロードバンド環境の構築と通信機器の整備を行う。				8,820千円					
【計画期間】	22										
【実施主体】	町 総務課										
【行政評価】	H19 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針						
統合型GISシステム整備事業【H22追加】 事業番号：		【概要】 総事業費 10,485千円 地図情報システムの拡張・改修整備						7,377千円 地図情報システム改修 5,000千円 ハードウェア更新 1,600千円		3,108千円 システム保守	
【計画期間】	23 ~ 27										
【実施主体】	町 総務課、地域振興課										
【行政評価】	H19 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針						

区分	電子自治体の推進												
主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ・町のホームページを活用した情報公開や住民の意見の聴取など、まちづくりへの住民参画の手段としてICT技術を活用していきます。 ・住民がインターネットを利用して、各種申請・届出などの行政手続を行える環境の整備を進めます。 												
実施概要													
事務・事業名					実施期間								
					H20【実績】		H21【実績】		H22		H23		H24~H27
ホームページ作成支援システム更新事業					<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> ▶ </div> <p style="text-align: center;">966千円</p>								
【概要】		総事業費									966千円		
ホームページ作成支援システム更新													
【計画期間】		23											
【実施主体】		町			総務課								
【行政評価】		H19 事前評価	第1次 19	第2次 19	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針							

(7) 環境共生型社会への総合的推進

基本方針： 大空町地球温暖化対策実行計画に基づく、自然環境や自然景観に対する保護、監視活動の強化、環境学習を通じた住民への環境保全に対する意識の啓発を進めるなど、総合的な環境保全の推進を行います。

区分										①大空町地球温暖化対策実行計画の策定・実施									
主な施策										<ul style="list-style-type: none"> 大空町地球温暖化対策実行計画を樹立し、実施をはかります。 町内各事業所への協力要請を行います。 									
実施概要																			
事務・事業名										実施期間									
										H20【実績】		H21【実績】		H22		H23		H24~H27	
住宅用太陽光発電システム導入費補助金 【H20追加】 事業番号： 10442 【概要】 総事業費 7,300千円 地球温暖化対策の推進を図るため、環境への負荷の少ない新エネルギーの普及促進に寄与することを目的とする。 【計画期間】 20 ~ 24 【実施主体】 町 住民課、住民福祉課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針										【実績額】 1,100千円 補助実績 11戸		【実績額】 1,200千円 補助実績 12戸		2,000千円 20戸		1,500千円 15戸		1,500千円 15戸【H24】	
低公害車購入奨励事業【H21追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 5,080千円 省エネルギーの促進・地球温暖化防止及び環境保全意識の高揚を図ることを目的とする。 【計画期間】 21 【実施主体】 町 住民課、住民福祉課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針												【実績額】 5,080千円 女満別地区 46件 (普通25台、軽自21台) 東藻琴地区 14件 (普通12台、軽自2台)							

区分	②自然環境の保全
主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境や自然景観に対する保護、監視活動の強化をはかるとともに、森林や湖畔、河川などの水環境の美化活動や景観保全などに取り組みます。 ・環境基準を維持し、環境保全のため公害の規制、指導を強化します。

区分	③環境学習の推進
主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ・学校における環境学習を推進します。 ・森林学習・植樹体験学習を推進します。 ・学社連携による環境学習を支援します。 ・社会教育における環境学習活動を支援します。

(8) 公園・緑地の整備

基本方針： 自然環境を活かした快適でゆとりのある緑地空間の形成を目指し、効果的な緑化計画の推進、維持管理体制の見直しをはかります。

区分	①公園の緑化
主な施策	・うるおいと安らぎのある公園の緑化を推進します。

区分	②公園管理
主な施策	・利用者が快適で安全に利用できるよう、施設の良い維持管理に努めます。

実施概要

事務・事業名	実施期間									
	H20【実績】		H21【実績】		H22		H23		H24~H27	
都市公園管理運営費 事業番号： 10823 【概要】 総事業費 178,842千円 住民サービスの維持向上のために施設等の維持管理を行う。課題として現在休止中の徒渉池の修繕を行う。	【実績額】 24,414千円 管理公園数 4箇所 一部業務委託		【実績額】 30,630千円 管理公園数 4箇所 一部業務委託		20,590千円		20,644千円		82,564千円	
【計画期間】 20 ~ 27 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 20 16 事後評価 今後の方針	18	18	18	18						
	C	C	C	C						
都市公園管理運営費（草刈機更新） 事業番号： 10823 【概要】 総事業費 8,827千円 平成6年度購入の芝刈り機が老朽化してきたため、計画的に更新を図る							8,827千円 [女満別地区] 草刈機更新 3台			
【計画期間】 23 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 18 15 事後評価 今後の方針										

